

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年3月10日

計画の名称	7 八日市地域における利便性・安全性の向上			重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	東近江市	
計画の目標	本市中心部である八日市地域では、幹線道路の未整備区間により、東西方向の交通に支障が生じており、幹線道路整備による道路ネットワーク確保が課題となっている。このため、八日市駅周辺市街地の幹線道路道路の充実及び円滑化を図り、安全性・利便性の高いまちづくりを実現する。			

計画の成果目標（定量的指標）	①八日市駅周辺市街地の市内幹線道路ネットワークの円滑化により、交通事故死傷者数の低減を図る。 ②本市の中心部である八日市地区の市民の道路整備（安全性・利便性）に対する満足度の向上を図る。			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考	
								当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)		
①東近江市の交通事故死傷者数 (交通事故死者数+交通事故傷者数)								764人	764人	640人	東近江市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：7-A1-2、7-A1-5 東近江市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業：7-A1-2、7-A1-5	
②主要幹線道路および生活道路の満足度 (まちづくりアンケート調査で「主要幹線道路の整備」および「地域の生活道路の整備」について、「満足」・「ふつう」と答えた割合の平均)								56.7%	56.7%	58.6%		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	762百万円	A	762百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A1 道路事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29	H30				
7-A1-1	街路	一般	東近江市	直接	—	S街路	改築	(都)小今建部上中線(春日工区)	現道拡幅 L=580m	東近江市						10	—	—	
7-A1-2	街路	一般	東近江市	直接	—	S街路	改築	(都)小今建部上中線(聖徳工区)	現道拡幅 L=800m	東近江市						295	—	—	
7-A1-3	街路	一般	東近江市	直接	—	S街路	改築	(都)小今建部上中線(今崎工区)	新設 L=190m	東近江市						0	—	—	
7-A1-4	道路	一般	東近江市	直接	—	市町村道	改築	市道八日市駅瓦屋寺線(松尾工区)	現道拡幅 L=100m	東近江市						207	—	—	
7-A1-5	街路	一般	東近江市	直接	—	S街路	改築	(都)尻無愛知川線(金屋工区)	新設 L=460m	東近江市						250	—	—	
											小計（道路事業）					762			

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29	H30				
											小計					0			

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H26	H27	H28	H29	H30			
											小計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

平成29年3月10日

計画の名称	7 八日市地域における利便性・安全性の向上		重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度（5年間）	交付対象	東近江市
計画の目標	<p>本市中心部である八日市地域では、幹線道路の未整備区間により、東西方向の交通に支障が生じており、幹線道路整備による道路ネットワーク確保が課題となっている。 このため、八日市駅周辺市街地の幹線道路道路の充実及び円滑化を図り、安全性・利便性の高いまちづくりを実現する。</p>		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	121.2	49.0	84.0		
計画別流用 増△減額 (b)	27.7	0.0	0.0		
交付額 (c=a+b)	148.9	49.0	84.0		
前年度からの繰越額 (d)	87.9	12.1	14.4	3.4	
支払済額 (e)	224.7	46.8	95.0		
翌年度繰越額 (f)	12.1	14.4	3.4		
うち未契約繰越額 (g)	5.7	14.4	0.0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	2.4%	23.5%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	用地交渉（代替地）に不測の日数を要したため	-		

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	7 八日市地域における利便性・安全性の向上	交付対象	東近江市
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)		

